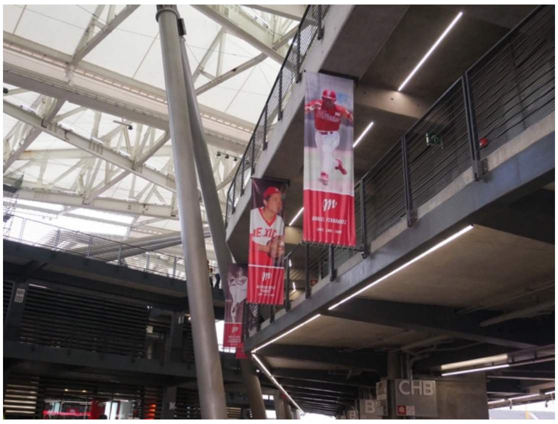
Diario en México

Mayo de 2019

念願のメキシコ野球観戦！

先日、予てからの目標であったメキシコの野球観戦に行ってきました。メキシコ人の友人から「チケットあるけど行く？」とお誘いがきたのですが、何を隠そう私は野球が大好き（もちろんカープファンです笑）なので、「¡¡vamos‼」と二つ返事。５人で地元チーム「Diablos（スペイン語で『悪魔』という意味です。）」の応援をしました。結果は圧勝！観客も大盛り上がりでした。が、しかし。写真からも分かる通り、満席というわけではなく途中からタコス食べながら席で踊っている人もちらほら。メキシコらしいなあと思うと同時に、やはりこの国はサッカーの方が人気なんだなと改めて感じました。それはそうと、Diablos のチームカラーが赤ということで、球場のあちこちで赤の装飾が施されていました。

ついマツダスタジアムを思い出してしまいました。帰国したらまたカープを応援しに行きたいと思います。（チケット取れるかな…。）



↑球場は半年前に完成されたものということで綺麗でした。

日本との歴史が始まった場所へ。

　前回のコースが終わった後、１週間ほど休暇があったのでアカプルコというビーチに旅行してきました。アカプルコはメキシコシティから南西の場所に位置し、バスで 5 時間ほど走れば着きます。少し前までは、海外からの観光客が多く訪れるリゾート地として有名

だったのですが、最近は治安が悪化したため、ホテルゾーン以外に出ることは勧められていません。私も今回はビーチ沿いを中心にゆっくりとした時間を過ごしました。

実はここ、アカプルコは日本との関係が深い都市でもあります。当時スペインとの国交を始めた日本は、さらなる通商交渉の相手として、メキシコのアカプルコ（当時はスペインの副王領）を選んだのです。仙台藩主・伊達正宗の命を受けて支倉常長遣欧使節団が 1613 年に到着したのでした。しかしながらその当時の日本ではすでに鎖国政策が始められており、残念ながら国交樹立はなりませんでしたが、日本との歴史の端緒となったのは間違いありません。アカプルコの要塞の中にある歴史博物館には支倉常長についての説明もありました。アカプルコに旅行する際は是非立ち寄ってみてください！勿論、治安には気をつけてくださいね。